

令和2年7月30日

学生各位

福岡教育大学

副学長(学生指導担当)

甲斐 純子

飲食店等におけるクラスター発生の防止に向けて(注意喚起)

福岡県の新型コロナウイルス感染者の感染状況については、昨日(7月29日)、101件の感染が報告され、福岡市だけでも60名を超えています。福岡市と東京との人口比(約1:8)を勘案すると、東京より深刻な状況であり、福岡は最大限の警戒を要する局面を迎えていると言えます。

昨今の特徴としては、20~30代の若い世代の感染拡大、少人数の集団による「会食クラスター(千葉)」「集会クラスター(栃木)」の発生などに加え、「大学クラスター(石川)」「大学サークルのクラスター(神奈川県)」も発生しています。

本学は、介護等体験、教育実習など、教員養成大学として外部とのかかわりによる教育活動が多いこともあり、その影響は甚大です。学生の皆さんは今一度、7月21日付け文書「新型コロナウイルス感染症拡大防止のための注意喚起」及び「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る諸活動の実施について(要請)」を振り返るとともに、若年層の感染が多数確認されている現状を踏まえ、日常生活において感染者と濃厚接触している可能性、知らずに感染してしまっている可能性があることを意識し、下記事項について一層の注意をお願いします。

記

1. 学生が行う諸活動(飲食店の利用を含む)において、感染するリスク・感染させるリスクを想定し、「新たな日常」を意識した行動をとる。

- 日頃から3つの「密」(密閉, 密集, 密接)が発生する場所を徹底して避けること。
- 大声を出す行動(休憩時間, 昼休み, 飲食店, カラオケやイベント等)を自粛すること。
- 大人数での会食や飲み会を避けること。旅行やイベント参加等も慎重を期すこと。
 - ※大阪府では5人以上の会食を控えるように呼びかけられています。
 - ※自主適合宣言マーク等の掲示など、感染防止対策に取り組んでいる店舗を利用してください。
- マスクの着用, 手洗い, 消毒, 換気を徹底すること
 - ※「飛沫感染」「接触感染」のリスクを低減させる生活をお願いします。
 - ※各建物の出入り口に手指消毒を設置するとともに、キャンパス内に「手洗い場」も増設しています。授業等の諸活動の前後はこまめに手を洗ってください。
- サークル等の課外活動については、学生支援課に計画書を出し、許可を受けること。
- 日頃の体調(体温等)と行動の記録をとっておくとともに、万が一感染した場合はもちろん、体調不良時は大学(健康科学センター)に連絡・届け出を行うこと。

2. 接触確認アプリ等を活用する。

- 7月21日付け文書「新型コロナウイルス感染症の拡大防止等に関するアプリについて」で紹介している、接触確認アプリ(COCoA)などを利用すること。